

住友理工、GPIF 採用の国内株 ESG 総合指数 3 種すべてに継続選定

～持続可能な企業価値創造に向けた取り組みが評価～

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 執行役員社長：清水和志）は、年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）が採用する ESG 総合型投資指数のうち、国内株式で構成される銘柄全てに選定されましたので、お知らせいたします。当社が構成銘柄として選定された指数は、「FTSE Blossom Japan Index」「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」「MSCI 日本株 ESG セレクト・リーダーズ指数」の3つです。



**FTSE Blossom
Japan Index**



**FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index**

**2025 CONSTITUENT MSCI日本株
ESGセレクト・リーダーズ指数**

グローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell 社により作成された「FTSE Blossom Japan Index」は、環境・社会・ガバナンス（ESG）の対応に優れた企業のパフォーマンスを測定するために設計されたインデックスです。コーポレートガバナンス、健康と安全性、腐敗防止、気候変動といった分野について評価が行われています。また、同社により構築された「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」は、各セクターにおいて相対的に、ESG の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを測定するために設計されたインデックスです。低炭素経済への移行を促進するため、特に温室効果ガス排出量の多い企業については、TPI 経営品質スコア[※]により改善の取り組みが評価される企業のみを組み入れています。当社は、「FTSE Blossom Japan Index」に2年連続、「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」に4年連続で選定されました。

「MSCI 日本株 ESG セレクト・リーダーズ指数」は、株価指数を算出している米国の MSCI (モルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル) 社により作成された、ESG 投資インデックスで、MSCI 日本株 IMI 指数を構成する銘柄のうち、各業種内で ESG 格付けの高い企業が選定された指数です。また、MSCI ESG 格付けは、MSCI 社が世界中の企業を対象に ESG について総合的に評価されるもので、ESG 投資における世界的な評価指標とされています。当社は 2024 年から当インデックスに継続選定されています。

住友理工グループは、世界中で必要とされる“Global Excellent Manufacturing Company”への飛躍を目指し、ESG を意識した経営を推進しています。今回の選定を契機に、その歩みをさらに加速させてまいります。

<住友理工 サステナビリティサイト>

<https://www.sumitomoriko.co.jp/sustainability/>

<FTSE Blossom Index Series>

<https://www.lseg.com/en/ftse-russell/indices/blossom-japan>

<MSCI 日本株 ESG セレクト・リーダーズ指数>

<https://www.msci.com/our-solutions/indexes/nihonkabu-esg-select-leaders-index>

以 上

※住友理工株式会社の MSCI インデックスへの組入れ、およびここでの MSCI ロゴ、商標、サービスマークまたはインデックス名の使用は、MSCI またはその関連会社による住友理工株式会社のスポンサーシップ、推奨、または宣伝を意図するものではありません。MSCI インデックスは MSCI の独占的財産です。MSCI ならびに MSCI インデックスの名称およびロゴは MSCI またはその関連会社の商標またはサービスマークです。

※ TPI (Transition Pathway Initiative) 経営品質スコアは、企業の温室効果ガス排出量および低炭素への移行に関連するリスクと機会の管理の質を評価するもの。

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社

広報IR部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋
tel 052-571-0259 e-mail product.info@jp.sumitomoriko.com <https://www.sumitomoriko.co.jp/>